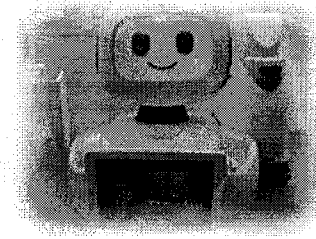
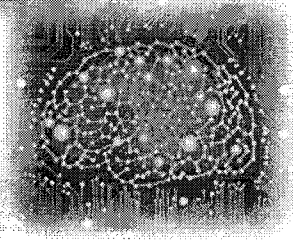
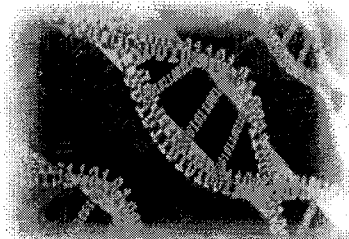


H28.8.24 に大阪大学より、
府市に提案された資料より抜粋

医の知の杜（健康・医療産学共創拠点）

1. 産学連携による先進臨床研究推進機能

- ◎再生医療国際センター(仮称)との連携
再生医療普遍化に向けた臨床研究から治験、産業化、海外展開へ
再生医療学会事業の支援、再生医療関連部門等に移設・拡充
- ◎最先端医療開発
アカデミア発FIH臨床試験開発 ゲノム医療、AI医療
- ◎バイオイノフォーマティクスイニシアティブ
ゲノム解析拠点、ビッグデータによる高度診断・データ解析
- ◎健康・医療クロスイノベーションイニシアティブ
ヘルスケア産業推進のための産学連携、Open Innovation
クロスイノベーション共同研究講座の設置・協働研究所の設立
- ◎臨床研究中核イニシアティブ
未来医療センター機能を展開 臨床研究治験推進のHQ
連携病院とのARO機能構築 Central IRB



2. 人材育成機能

- ◎高度医療人材育成プログラム
ファーマトレイン、バイオデザイン、メディカルデバイス・デザイン等
- ◎医学系研究科(博士・修士課程および学部教育)新拠点
医療統計、医療経済、医療法務、医療通訳、
バイオイノフォーマティクス等の育成
- ◎メディカルビジネススクール
次世代医療人・医療経営者等の育成
- ◎医療機器トレーニング
企業との連携による3D臓器シミュレーションと人材育成**



3. 最先端医学

- ◎国家戦略特区内医療機器開発支援
医療機器の早期承認制度の活用
- ◎高度先進診断
最先端診断機能による超早期発見
臨床研究中核病院ネットワークによる低侵襲治療の提供
- ◎高度臨床研究医療
再生医療や臨床研究を中心とした病床の確保*
- ◎インバウンド医療
インバウンド先進医療推進



*「大阪大学中之島アゴラ構想」では、
大阪大学医学部附属病院や民間病院は含まない